

関ブロ中小企業 青年中央会

代表者会議（総会）

7月5日、栃木県宇都宮市において、関東甲信越静岡ブロック中小企業青年中央会の代表者会議（総会）が開催され、本県青年協議会より小林剛士会長が参加した。

開会にあたり、関ブロ会長の長野県中小企業青年中央会・田邊寛樹会長が挨拶した後、栃木県青年経営者中央会・井上裕史会長が議長に選任され審議を行った。

役員改選では、各都県青中の代表者が理事に就任し、会長に栃木県の井上氏、副会長及び監事は神奈川県から選任された。



総会議案審議後、各都県の情報交換を行う様子

総会後の講習会では、株式会社デーリーファーム富士山・代表取締役・高橋雄幸氏が「チーズを通じた地域活性化を実現する産地戦略」と題し、地元と連携して熱意を持って新しいものを作ることが地域を元気にすると思いを語った。

最後に交流懇親会が開催され、参加者同士の懇親が図られた。



参加者全員による記念撮影

群馬県中小企業団体 青年協議会

研修会

8月8日、前橋ホテルにおいて、「吉本芸人が伝授するビジネスコミュニケーション術」と題し、研修会を開催した。講師は、豊中青年会議所第37代理事長も務めたNCL合同会社代表／コミュニケーションプロデューサー夏川立也氏。



講師の夏川氏

夏川氏はコミュニケーションを図る上で、「おはよう」や「ありがとう」などの言葉は声に出すだけでなく、感情を込めることが関係性を良好にすると述べた。また、感情を込めた言葉と行動が相手の感情に作用して良い空気を生むと話し、言葉と行動・感情・空気をプラスに循環させることがビジネスコミュニケーションにおいて大きな役割を果たすと説明した。



小林剛士会長

講習会后、会場を移動し、大坪喬亮副会長の司会で暑気払いを開会。小林剛士会長の主催者挨拶の後、商工中金前橋支店・松下泰之次長が来賓挨拶を行い、中央会・須藤芳孝事務局長の発声で乾杯。歓談中に抽選会を行い、聖酒造

株式会社（社長：今井健夫副会長）の日本酒「かんとのはな」と講師著書を景品として贈呈した。

終始和やかに交流が行われる中、齋藤彰副会長の中締めにより、盛会裏に終了となった。



抽選会で盛り上がる参加者